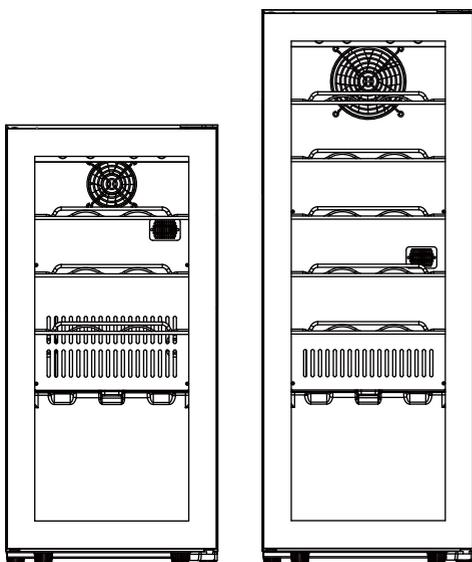


- 家庭用以外でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

ワインクーラー

YFWC-45L

YFWC-60L



もくじ

- 安全上のご注意 …………… 1
- 各部のなまえ …………… 6
- 設置の方法 …………… 8
- 使いかた …………… 10
 - 使う前の準備 …………… 10
 - レイアウトと収納 …………… 10
 - 温度設定について …………… 11
 - 省エネのポイント …………… 11
- お手入れのしかた …………… 12
 - 結露について …………… 13
- こんなときは …………… 14
- 故障かな?と思ったら …………… 15
- 本製品の廃棄について …… 16
- 保証とアフターサービス …… 17
- おもな仕様 …………… 18
- 保証書 …………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

このたびは、弊社のワインクーラーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。

お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

表示の意味



この表記を無視して誤った取り扱いをすると、死亡や重傷など、人体への重大な損傷が起きる可能性がある内容を示しています。



この表記を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷または中程度の損傷を負う可能性がある内容および物的損傷が起きる可能性がある内容を示しています。

してはいけない禁止の記号



禁止



水場での
使用禁止



分解禁止



接触禁止

しなければならない必ず実施の記号



必ず実施



電源プラグを
コンセントから抜く



アース線を
接続する



- アース接続を必ずしてください。
漏電や故障の時、火災や感電の原因になります。



アース線を
接続する

- アース線は、水道管・ガス管・電話線および避雷針には取り付けしないでください。
火災や感電の原因になります。
アースの取り付けは販売店にご相談ください。



アース線を
接続する

- コンセントは交流100V、定格容量15A以上のものを単独でご使用ください。
また、タコ足配線やテーブルタップは使用しないでください。
他の器具と併用するとコンセントの異常発熱により、火災の原因になります。



必ず実施

- 電源コードを無理に曲げたり、重いものをのせたりしないでください。コードが傷つき火災や感電の原因になります。
電源コードが傷ついた場合は使用をやめ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にて交換をご依頼ください。



禁止

- 流し場などの水場では使用しないでください。
ショートにより、火災や感電の原因になります。



水場での
使用禁止

- 分解、修理、改造は絶対にしないでください。火災・感電・(異常動作による)ケガの原因になります。



分解禁止

- 取り扱いに不慣れな方やお子様だけで使用しないでください。
あやまって庫内に閉じ込めのおそれがあります。



禁止

- 冷媒回路を破損しないでください。



禁止

安全上のご注意

警告

<p>●電源コードは熱器具に触れないようにしてください。コードが傷つき火災や感電の原因になります。</p> <p>電源コードが傷ついた場合は使用をやめ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に交換をご依頼ください。</p>	<p>●コードを抜くときは必ず電源プラグを持って抜いてください。コードが傷つき火災や感電の原因になります。</p> <p>電源コードが傷んだ場合は使用をやめ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に交換をご依頼ください。</p>
<p>●電源コードや電源プラグが痛んでいたリコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。</p> <p>火災や感電の原因になります。</p>	<p>●可燃性ガスを含むスプレー缶など爆発の恐れがある物は入れないでください。</p> <p>火災ややけど、ケガの原因になります。</p>
<p>●電源プラグをワインクーラーで押しつけないでください。</p> <p>電源プラグが傷つき、火災の原因になります。</p>	<p>●医薬品や学術試料は入れないでください。</p> <p>ワインクーラーでは、温度管理の厳しいものは保存できません。</p> <p>変質の原因になります。</p>
<p>●電源プラグは、ほこりをとり、刃の根元までしっかりと差し込んでください。</p> <p>ほこりが付着したり、不十分な差し込みは火災の原因になります。</p>	<p>●地震などによるワインクーラーの転倒防止の処理をしてください。</p> <p>振動によりワインクーラーが転倒し、ケガの原因になります。</p>
<p>●可燃性スプレーを近くで使わないでください。引火し、火災ややけどの原因になります。</p>	<p>●ガス漏れに気づいたら、ワインクーラーやコンセントには触れずにガスの元栓を閉め、窓を開けて換気をしてください。</p> <p>引火爆発し、火災ややけど、ケガの原因になります。</p>
<p>●濡れた手で、電源プラグにさわらないでください。感電の原因になります。</p>	<p>●ワインクーラー内部で電気機器を使用しないでください。</p>
<p>●ワインクーラーの上に水の入った容器を置かないでください。</p> <p>水がこぼれた場合、電気部分の絶縁が悪くなり、火災や感電の原因になります。</p>	<p>●ワインクーラーを廃棄する際は、お買い上げの販売店にご相談ください。</p> <p>家電リサイクル法により、リサイクルが必要です。廃棄まで保管するときは、幼児の閉じ込めの恐れがある場合は、ドアバッキンを外してください。</p>

安全上のご注意

警告

<p>●生鮮食品、生き物、その他食品は保存しないでください。</p>  <p>禁止</p>	<p>●開栓・抜栓したワインを保存しないでください。</p>  <p>禁止</p>
<p>●ガラス扉に強い衝撃を与えないでください。ガラスが割れたり、欠けた場合は、ガラスに触れず、すぐに販売店にご相談ください。</p>  <p>禁止</p>	<p>●ガラス扉の下に足、手、指を入れないでください。ケガの原因となります。</p>  <p>禁止</p>
<p>●他の人がワインクーラーに触れているときは、扉を開閉しないでください。ケガの原因となります。</p>  <p>禁止</p>	<p>●ガラス扉を開ける際は近くに人やものがないか確認してください。</p>  <p>必ず実施</p>
<p>●製品の質量および、内容物の質量に充分耐えうる場所に設置するようにしてください。</p>  <p>必ず実施</p>	<p>●絨毯、畳、塩化ビニル床材、フローリング床などには丈夫な板やマットなどを敷いてください。</p>  <p>必ず実施</p>
<p>●屋外や軒下など、水がかかるところには据え付けしないでください。ショートや感電、故障の原因となります。</p>  <p>禁止</p>	<p>●背面カバーは絶対に開けないでください。ショートや感電、故障の原因となります。</p>  <p>禁止</p>
<p>●部品が破損した状態のまま使用しないでください。ショートや感電、故障の原因となります。</p>  <p>禁止</p>	<p>●震災や水害に遭ったときは、電源を入れる前に販売店に相談してください。</p>  <p>必ず実施</p>
<p>●冷媒回路(間口・側面・天面・背面の配管等)を傷つけたときは、使用を中止し、本体に触れず、窓を開けて換気してください。</p>  <p>必ず実施</p>	<p>●電源プラグの見える場所、手の届く場所に設置してください。</p>  <p>必ず実施</p>
<p>●たこ足配線、延長配線をしないでください。ショートや感電、故障の原因となります。</p>  <p>禁止</p>	

安全上のご注意

警告

<p>●日本酒・焼酎・ウイスキー・瓶、缶、ペットボトル飲料、その他食品などで容器が密閉されていないものは保存しないでください。故障の原因となります。</p>	<p>●扉周辺や庫内にモノが挟まっていないか確認してください。ケガや故障の原因となります。</p>
<p>●棚を強く引き出したり、上下に圧力をかけないでください。ケガや故障の原因となります。</p>	<p>●棚に所定の耐荷重以上のモノを置かないでください。ケガや故障の原因となります。</p>
<p>●棚以外の部分に直接モノを置かないでください。ケガや故障の原因となります。</p>	<p>●棚に載らないものを置かないでください。故障の原因となります。</p>
<p>●棚に強い衝撃を加えないでください。故障の原因となります。</p>	



禁止



必ず実施



禁止



禁止



禁止



禁止



必ず実施

安全上のご注意

⚠ 注意

<p>●床が丈夫で水平なところに据え付けてください。不安定なところに据え付けますと、ドアの開閉などでワインクーラーが倒れ、ケガの原因になります。</p>	 必ず実施	<p>●上に乗ったり、上に重いものを載せたり、ドアにぶらさがったりしないでください。転倒してケガの原因になります。</p>	 禁止
<p>●ワインボトルを棚より前に出さないでください。ドアが閉まらなくなる原因になります。</p>	 禁止	<p>●ワインクーラー背面の機械部分に、手を触れないでください。発熱部があり、やけどの原因となります。</p>	 接触禁止
<p>●長時間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因になることがあります。</p>	 電源プラグを コンセントから抜く	<p>●ワインクーラーの底面に手を入れないでください。鉄板の断面でケガをするおそれがあります。</p>	 禁止
<p>●本体や庫内に水をかけないでください。ショート・感電・火災のおそれがあります。</p>	 禁止	<p>●勢いよくドアを開閉しないでください。転倒したり、指をはさんだりしてケガをするおそれがあります。</p>	 禁止
<p>●運搬する時には、二人以上で前脚と背面上部をしっかりと持ってください。他の部分を持つと、ケガの原因になります。また横に倒さないように運搬してください。</p>	 必ず実施	<p>●この機種は可燃性ガス(R600a)を冷媒ガスとして使用しています。(使用量は取扱説明書のおもな仕様とワインクーラー内部のラベルに記載されています)</p>	 R600a
<p>●ドアヒンジ部に触れないでください。指などをはさんでけがをするおそれがあります。</p>	 接触禁止	<p>●高湿度状態になっている時や表面に水滴がついているボトルなどは、保管、取り出しの際、滑りによる落下を防ぐため素手で触らないでください。</p>	 禁止

<もしものときには>



指示

- 異常や故障が発生したときは電源プラグを抜き、運転を中止してください。火災・感電・ケガやけどの原因になります。お買い上げの販売店にご連絡ください。
※異常・故障の例
電源コード・プラグが異常に熱い、電源コードに深いキズや変形がある、焦げくさいにおいがする、ワインクーラー床面にいつも水がたまっている、ビリビリと電気を感じる。
- 可燃性ガス(プロパンガス・都市ガスなど)もれがあったときはワインクーラーに触れず、窓を開けて換気してください。電気接点の火花で引火爆発し、火災・ケガやけどの原因になります。

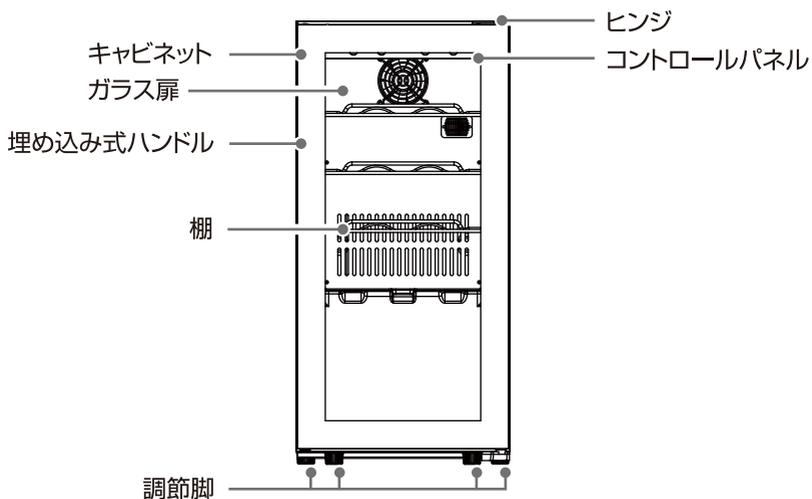
■ご使用にあたっての注意事項

- 本製品の冷却システムは、キャビネット外部の表面から放熱します。覆ったり塞いだりすると過熱し、故障の原因となりますのでご注意ください。
- 冷却ファンを塞がないでください。庫内温度が高くなったり、均一に冷えなくなる恐れがあります。
- ドアは必ずしっかり開けてください。長時間ドアが半開きのままになると、冷却効率が低下し、庫内の結露や温度異常の原因となります。
- 長期間ご使用にならない場合は、電源を切り、ドアを開けて庫内を十分に乾燥させてください。
- 本製品は標高2000mを超える地域ではご使用いただけません。
- 使い始めは、扉を開けると構造材のにおいがすることがありますが、使用にともなって消えますので、そのまま使用してください。

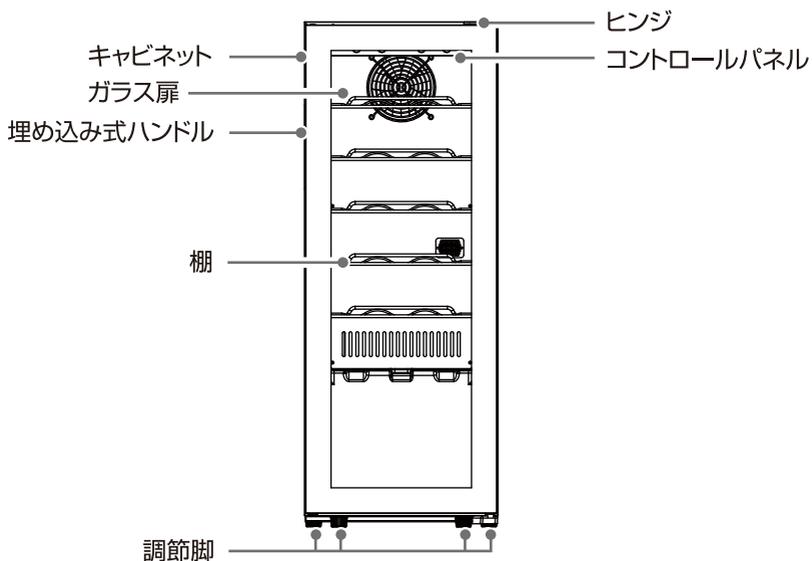
各部のなまえ

※取扱説明書の各絵(図)はイメージのため、実物と多少異なる場合もございます。

YFWC-45L



YFWC-60L

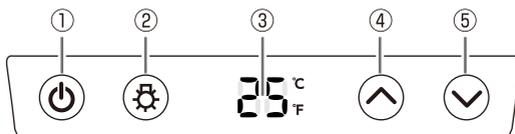


各部のなまえ

※取扱説明書の各絵(図)はイメージのため、実物と多少異なる場合もございます。

コントロールパネル

電源に接続すると、自動的に本体が起動し、表示パネルが点灯します。



①電源ボタン

- 電源に接続すると、自動的に本体が起動し、表示パネルが点灯します。
- 電源が入っている状態で 電源ボタン(⏻)を3秒間長押しすると、電源が切れて待機状態になり、表示は消灯します。
- 待機状態で 電源ボタン(⏻)を3秒間長押しすると、電源が入り、表示が点灯します。

②ライトボタン

- ライトボタン(💡)を押すと、庫内LEDライトの点灯します。
もう一度押すと消灯します。

③庫内温度表示

- 現在の温度と設定温度を表示します。

④温度+ボタン

- 温度+ボタン(▲)を押すと、設定温度が上がります。

⑤温度-ボタン

- 温度-ボタン(▼)を押すと、設定温度下がります。

■°C/°F切替機能

温度+ボタン(▲)と温度-ボタン(▼)を同時に3秒間押し、摂氏/華氏の表示を切り替えられます。

■チャイルドロック機能

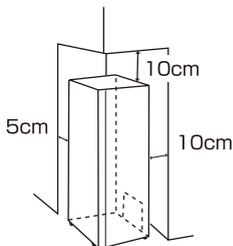
電源ボタン(⏻)とライトボタン(💡)を同時に3秒間押しとロックされ、すべてのキー操作が無効になります。解除する場合も同様に、電源ボタンとライトボタンを3秒間同時に押ししてください。

設置の方法

設置場所について

風通しがよい場所に設置する

- 風通しがよい場所に、ワインクーラー側面は5cm、後ろ側は10cm、上部は10cm以上離して設置してください。



熱気が少ない場所に設置する

- 日光を直接受ける場所や、コンロ、ストーブの近くに設置した場合、ワインクーラーが熱を受け冷却性能が落ちます。

水気や湿気が少ない場所に設置する

- 水道や流しの水が飛ぶ場所や、湿気の多い場所は漏電の危険があり、また、老朽化を早める原因となります。

床が丈夫で平坦な場所に設置する

- 不安定な場所は振動や騒音の原因になります。本体が揺れるときは高さ調節脚を回して、安定させてください。
- カーベットの敷かれた柔らかいところ等に設置するときはワインクーラーの脚に固い板を敷いてください。直接設置するとワインクーラーの底、特に圧縮機等の高温部が床に触れ、カーペット等の変色の原因やワインクーラーの設置が不安定で倒れる恐れがあります。



水平に固定する

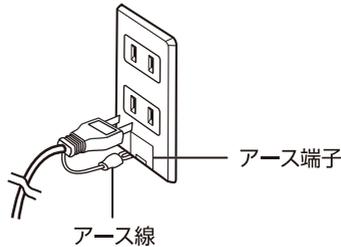
調節脚を回して、ワインクーラーを安定させてください。



設置の方法

＜アース端子付きコンセントを使用してください＞

- アース線を電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。
- アース線は、外れていないか、端子がゆるんでいないかを時々点検してください。



- アース端子がない場合や、漏電遮断器の取付は電気工事店にご依頼ください。

棚について

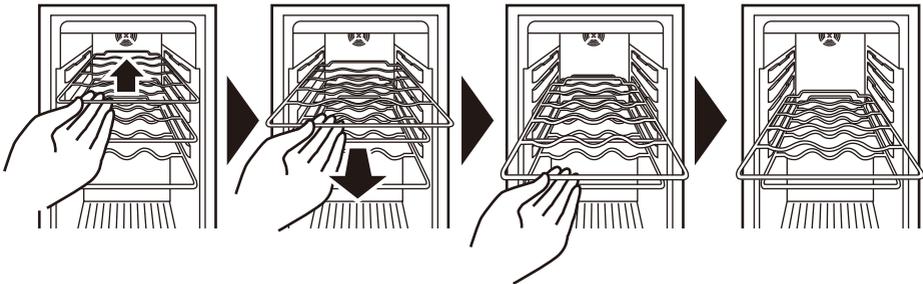
- ドアパッキンを傷めないよう、棚を引き出してボトルを出し入れする際は、必ずドアを全開にしてください。
- 棚の中身を取り出しやすくするには、棚を3分の1程度手前に引き出してください。
棚にはストッパーが付いており、ボトルが落下しないようになっています。
- 棚を取り外したり位置を調整する場合は、図のとおり棚の手前を持ち上げて前後に動かしてください。

1 棚の手前を持って
上に持ち上げる

2 棚を持ち上げたまま
手前に引き出す
(元に戻す場合は押し込む)

3 棚を取り出す
(別のレールに入れた
い場合は入れた
レールの溝に棚
を合わせて押し込
む)

4 棚を水平に引き出
すと4分の1程度
手前に引き出すこ
とができます。
(棚を上を持ち上げ
ないで引き出す。)



使いかた

使う前の準備

1 正しく設置する

床が硬く、平坦な場所に設置してください。

2 庫内を掃除する

固く絞ったやわらかい布で拭き取り、最後に乾いた布で水分を取り除いてください。
使い始めはプラスチックなどの臭いがしますが、ご使用するにしたがって軽減します。

3 電源プラグをコンセントに差し込む

設置後3時間経過してから電源プラグを差し込んでください。
定格15A以上のコンセント単独で使用してください。他の器具と併用した場合、
分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。

4 アース線をコンセントのアース端子へ接続します

水道管・ガス管・電話線・避雷針には接続しないでください。
法令などで禁止されています。

5 電源ボタンを3秒間押しして電源を入れます

放熱パイプを内蔵しているため、本体の表面が熱くなることがあります。
特に使い始めや夏場は熱くなりますが、異常ではありません。

6 温度+、-ボタンで温度を設定します

7 2～3時間運転し、庫内が冷えてから飲料などを入れる

放熱パイプを内蔵しているため、本体の表面が熱くなることがあります。
特に使い始めや夏場は熱くなりますが、異常ではありません。

レイアウトと収納

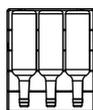
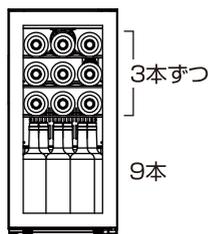
本製品は、できるだけ多くのボトルを安全に収納できるよう設計されています。以下のポイントを守って効率的にご使用ください。

- 本体が安定し、収納の準備が整ってから棚のテープを取り外してください。
- ボトルの重量が一か所に集中しないよう、均等に配置してください。
- ボトルは庫内背面の壁に接触しないようにしてください。
- ボトルを庫内の上部や下部のみに偏って配置しないでください。
- 棚を引き出す際は、必ず1段ずつ操作してください。複数の棚を同時に引き出すと転倒の恐れがあります。
- 各棚の最大耐荷重は25kgです。
- ボトルは、1段につき3本までにしてください。

使いかた

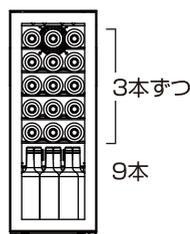
<YFWC-45L>

※18本収納できます



<YFWC-60L>

※24本収納できます



温度設定について

本製品の設定温度範囲は、ワインの種類に合わせて5～20℃の範囲で調整できます。

ワインの貯蔵に適した温度 12℃～18℃

ワインがおいしく飲めると言われている温度

- 赤ワイン:12～18℃
- 白ワイン:8～12℃
- スパークリング、シャンパン:5～8℃

省エネのポイント

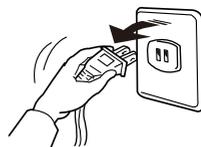
- ワインクーラーは室内で最も涼しい場所に設置し、熱を発する機器や直射日光の当たる場所は避けてください。
- 本体の換気を十分に確保してください。換気口を塞がないでください。
- ドアの開閉は必要な時間だけ行ってください。

<冬季使用時の注意>

本機はあたためる機能は付いていません。外気温(室温)が設定温度よりも低い場合、庫内温度は外気温に近づいていき、設定温度どおりにならないことがあります。

お手入れのしかた

- ワインクーラーを末永くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。
- 安全のため、必ず電源プラグを抜いてから、お手入れをしてください。
- 本体は水洗いしないでください。



1 電源プラグを抜く

床が硬く、平坦な場所に設置してください。

2 布にぬるま湯を含ませて拭く

汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませて拭き取ってください。中性洗剤を使用したあとは、よく水拭きをして、さらに乾いた布で拭いてください。

3 電源コード・プラグの安全点検をする

4 電源プラグをコンセントにしっかり差し込む

⚠ 注意

- 電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まない
- 電源プラグを抜いたときやブレードが切れたときは、5分以上待ってから差し込んでください。すぐに差し込むと圧縮機に負担がかかり故障の原因になります。
- 揮発性のあるものは使わないでください。ベンジン・シンナー・アルコールなどを使用すると、変形や割れが発生することがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書きに従ってください。食用油などが付いた場合は、早めに拭き取ってください。長い間放置するとプラスチックが変色したり割れることがあります。



電源コード・プラグの安全点検

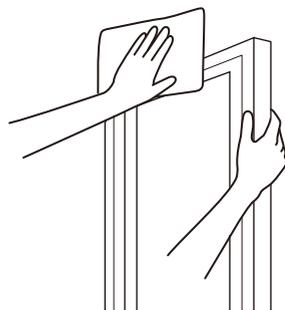
- 電源コードに亀裂や、すり傷がありませんか？
- 電源プラグがコンセントに根本まで確実に差し込まれていますか？
- 電源プラグに異常な発熱はありませんか？
- 電源プラグの刃及び刃の取付け面にホコリが付着していませんか？

お手入れのしかた

1年に2回程度、棚などを外してお手入れしてください。

ドアパッキン

汚れると通常より早く傷みます。本体側のパッキンが当たる場所も忘れずにお手入れしましょう。

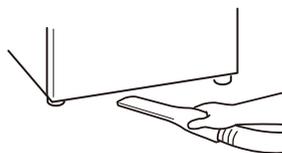


背面・壁

空気の対流で細やかなホコリが付きやすいところです。年に一度はワインクーラーを引き出し、汚れを拭き取ってください。

ワインクーラーの下(床)

掃除機などでホコリやゴミを吸い取ってください。



結露について

ワインクーラーの結露は自然現象です。特に夏の高温多湿の環境下では、庫内が低温であるため、外装やガラス扉の表面に空気中の水分が結露し、触ると湿った感触になることがあります。

結露は主に以下の部分で発生します。

- ドアのパッキン部分
- ドア表面
- その他の外装部分

<目安> 空気の相対湿度が約80%を超える場合、ガラス扉の表面に水滴がつくことがあります、これは正常な現象です。

<対処方法> ●柔らかい布で水滴を拭き取ってください。

- 室温や湿度が下がると自然に結露は消えます。
- 結露が発生してもワインクーラーの性能には影響ありません。

<結露を軽減するポイント>

- 1 夏の雨季など湿度が高い時期には、ガラス扉や結露が発生しやすい部分を柔らかい布でこまめに拭いてください。
- 2 ワインクーラーは通気性の良い場所に設置してください。通気を良くすることで結露の発生を抑えられます。

こんなときは

ワインクーラーの移動方法

- 1** 電源プラグをコンセントから抜いてください。アース線を取り外してください。
- 2** 庫内のすべてのボトルや物を取り出してください。
- 3** 棚など、庫内の可動部はしっかりとテープで固定してください。
- 4** 調整脚は本体底面に上げて、破損を防いでください。
- 5** ドアはテープで固定してください。
- 6** 2人以上で運んでください。
- 7** ドアを持って運ばないでください。
- 8** 移動中は本体を必ず立てた状態で保ち、破損を防ぐために外装は毛布などで保護してください。

※横積みはしないでください。故障の原因となります。

長期間の不在(数か月以上)の対応

- 1** 庫内のすべてのボトルを取り出してください。
- 2** 本体の電源を切り、プラグを抜いてください。
- 3** 庫内をきれいに清掃し、十分に乾燥させてください。
- 4** 臭いやカビの発生を防ぐため、ドアを少し開けた状態にしておくことをおすすめします。必要に応じてドアを固定してください。

停電時の対応

- 多くの停電は数時間以内に復旧します。停電中はドアの開閉回数を最小限にすることで、庫内温度への影響を抑えられます。
- 長時間電源が切れる場合は、内容物を保護するために長期間不在の対応のような対策が必要です。
- 本体のプラグを抜いた場合、電源が切れた場合、または電源をオフにした場合は、再起動する前に3~5分待つ必要があります。時間を待たずに再起動すると、ワインクーラーが起動しないことがあります。

故障かな?と思ったら

- 使用中に異常が見られましたら、次の項目をチェックしてください。
- 点検後にも商品に異常が続くようでしたら、お求めになった販売店またはお客様ご相談窓口へご連絡ください。

こんなとき	次の点をお調べください
全く冷えない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグが抜けていませんか?●停電していませんか?●ご家庭の電源ヒューズまたはブレーカーが切れていませんか?
よく冷えない	<ul style="list-style-type: none">●設定温度が正しく設定されていますか?●直射日光が当たったり、近くに熱器具などありませんか?●熱い物を入れたり、ドアの開閉が多すぎませんか?●ドアの閉め忘れはありませんか?●ワインをつめすぎていませんか?
頻繁に電源が入ったり切れたりする	<ul style="list-style-type: none">●室内の温度が通常より高い。●ワインクーラーに大量の内容物を入れた。●ドアを頻繁に開閉している。●ドアが完全に閉まっていない。●温度調節が正しく設定されていない。●ドアパッキンが正しく密閉されていない。
ランプ(ライト)が点かない	<ul style="list-style-type: none">●電源プラグが抜けていませんか?●ご家庭の電源ヒューズまたはブレーカーが切れていませんか?●ライトスイッチが「切(OFF)」になっていませんか?
ドアの開まりが悪い	<ul style="list-style-type: none">●ワインクーラーは水平に設置されていますか?●ドアパッキンが汚れていませんか?●棚は正しい位置にセットされていますか?
異常に音がする	<ul style="list-style-type: none">●冷媒の流れによる音の可能性あります。 冷却サイクルの終了時に「ゴボゴボ」とした音が聞こえることがあります。●内部壁の収縮や膨張によって「パチパチ」「カチカチ」とした音がすることがあります。●ワインクーラーは水平に設置されていますか?

故障かな?と思ったら

エラーコード一覧

エラーコード	対処方法
E0	温度センサーまたは基板故障の可能性があります。 電源プラグを抜いて3~5分待ってから差し込んで再起動しても発生する場合運転を停止し販売店に相談ください。
E1	温度センサーまたは基板故障の可能性があります。 電源プラグを抜いて3~5分待ってから差し込んで再起動しても発生する場合運転を停止し販売店に相談ください。
E5	表示関連のケーブル、基板故障の可能性があります。 電源プラグを抜いて3~5分待ってから差し込んで再起動しても発生する場合運転を停止し販売店に相談ください。
L	温度センサーまたは基板故障や周囲温度の低下の可能性があります。 電源プラグを抜いて3~5分待ってから差し込んで再起動しても発生する場合運転を停止し販売店に相談ください。
H	ドアが閉まっていない、または温度センサーの故障の可能性があります。 ドアを正しく閉めて電源プラグを抜いて3~5分待ってから差し込んで再起動しても発生する場合運転を停止し販売店に相談ください。
LL	温度センサーまたは基板故障や周囲温度の低下の可能性があります。 電源プラグを抜いて3~5分待ってから差し込んで再起動しても発生する場合運転を停止し販売店に相談ください。
HH	温度センサーの故障、または周囲環境温度が高すぎる可能性があります。 設置環境温度を下げて電源プラグを抜いて3~5分待ってから差し込んで再起動しても発生する場合運転を停止し販売店にご相談ください。

本製品の廃棄について

2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのワインクーラーを廃棄する場合、収集・運搬料金と再商品化等の料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

このワインクーラーは、環境に配慮したノンフロン(R600a)を使用しています。地球温暖化防止のため、廃棄にあたっては冷媒フロン類の適切な処理が必要です。お住まいの地域のルールにしたがって廃棄してください。

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

- ワインの補償はいたしません。
- 製品修理以外の補償はいたしません。
- 業務用で使用された場合の故障及び損傷は保証期間内であっても有料修理になります。

保証書 (裏表紙)

本取扱説明書の裏表紙が保証書になっております。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等記入をお確かめのうえ販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日から1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の最低保有期間

- ワインクーラーの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。この期間はやむを得ない状況によって変わることもあります。
- 補修用性能部品とはその製品の性能を維持するために必要な部品です。なおワインクーラーに使用している部品は性能向上のため一部予告なしに変更することがあります。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点はお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 移転あるいは御贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理が依頼できない場合には「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

修理を依頼されるときは

出張修理

13ページに従って調べていただき、なお異常があるときはご使用中を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合にはご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ワインクーラー
型名	YFWC-45L/60L
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人権費、技術教育費、測定機器など設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

★長年ご使用のワインクーラーの点検を



ご使用の際、このようなことはありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 本体に触るとビリビリ電気を感じる。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 焦げ臭いニオイがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- ワインクーラーの下から水が漏れてくる。
- その他、異常・故障がある。

ご使用中

このような症状のときは、事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いてご使用中を中止し、販売店・お客様ご相談室にご相談ください。

おもな仕様

型番	YFWC-45L	YFWC-60L
定格電圧	100V～ 50/60Hz	100V～ 50/60Hz
定格内容量	45L	60L
定格電流	1.25A	1.25A
発泡材	シクロペンタン	シクロペンタン
冷媒	R600a/16g	R600a/18g
外形寸法	343mm x475mm x707mm	343mm x475mm x892mm
気候区分	SN/N/ST	SN/N/ST
温度範囲	5～20℃	5～20℃
収納本数(ワインボトル)	18本(3棚)	24本(5棚)

※本機の意匠、仕様は製品改造のため予告なく変更することがあります。